



法人の原点

もっと 地域の大きな家に

社会福祉法人 多摩養育園
理事長 足利正哲

私は地域で育てられた

幼少時代 近所の人たちに 見守られ

時には 叱られ ほめられ

障害者も 老人も 近所の人 みんな一緒に

生活していた

みんな 貧乏でも 楽しかった

その時代を取り戻そう

施設を 地域の人々が集まる場にしよう と

地域の大きな家構想を 打ち立てて 十年

これが 遅々として 進まない

何故か

福祉施設は 地域の財産であり 地域住民のものなのに

地域が主体になっていなかった

六月に石川県の社会福祉法人佛子園ぶっしえんを尋ねた

そこには 夢の 大きな家 街が実現していた

障害者が楽しく働き

地域のこともから高齢者まで 皆が「ごちゃまぜ」に

おおよりようせい

雄谷良成理事長は

「ごちゃまぜ」にすると新たなエネルギーが生まれると

理想的な福祉の街を

地域と社会福祉法人で成し遂げた

我が法人の運営理念

私たちは 地域の人々が

安心して輝いた人生を実現できるよう

慈悲の心で支援します を胸に

目指そう 佛子園！

足利理事長

雄谷理事長と対談

令和元年6月、金沢市にある社会福祉法人佛子園にて理事長対談。子ども、高齢者、障害者、みんなが「こちゃませ」で暮らせる街をつくる佛子園に大きな刺激を受けた。温泉やカフェは地域のコミュニティの場に、特産品等販売は障害者の雇用の場に。社会福祉法人が運営している施設がここまで多機能であることにただただ驚かされる。そして、空間に満ちた温かみと居心地の良さ、雄谷理事長は「地域は本来、多様な世代・生活・価値観に出会う場であり、その出会いを高めることが、地域の本来持つ力を引出し、地域住民の健康や福祉の増進につながっていくのだ」と。足利は思う。主役は地域、我々は黒子に徹し、ご



だき域園摩れと、い出しをぜのち
たのの養が、こうてみま
家大地育多そう
ま

働きたいをお手伝い

就労支援

当法人では全施設において、生活困窮者自立支援法に基づく就労訓練事業認定を受けています。今号では、2施設において継続的に取り組むステップアップを図るお二人を紹介いたします。

【多摩特養老人ホームで働くAさん】

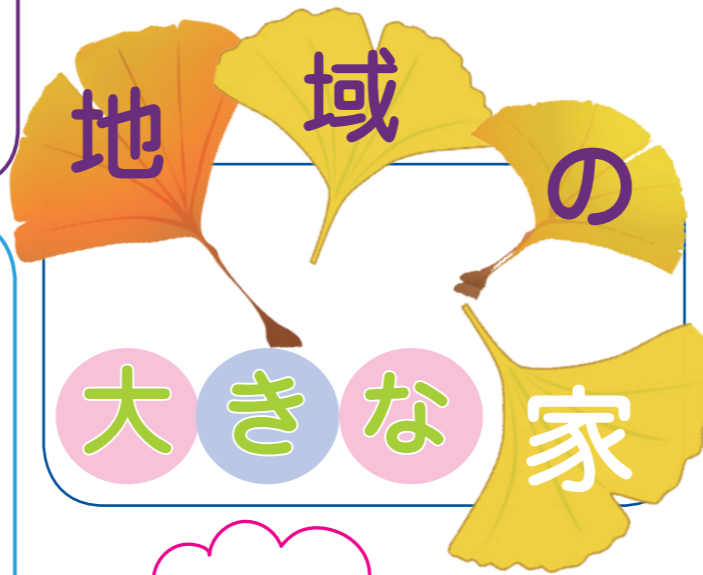
平成29年、長房南保育園でボランティア活動から始め、昨年より多摩特養老人ホームで館内清掃などの就労訓練を行っているAさん。最初は他者と話しをする事が苦手で、困っている事をなかなか言い出せずに、戸惑う事も沢山ありました。本人の出来る仕事を一緒に考え、そして時には他者と話す事も訓練の中に取り込み、今では週4日は多摩特養老人ホーム、週1日は長房南保育園で活動しています。8月からは「支援付き雇用」という就労訓練の最終段階のステップに進み、非常勤の作業員として業務に従事しています。

【光明高倉保育園で働くWさん】

Aさんにとって生きがいになるよう、引き続きお手伝いをさせていただきます。
体調不良と子育てなどの理由でしばらくの間、地域で働くことから遠ざかっていたWさん。3月から就労体験(ボランティア)として高倉保育園に通い始めました。Wさんに任せられた仕事は、二歳児の保育補助。初めは仕事が覚えられないか、体調を崩さないかという不安から身も心もガチガチでしたが、子ども達に囲まれていくうちに徐々に職員ともコミュニケーションがとれるようになり、働くことに自信が持てるようになってきました。8月からは訓練もステップアップし、地域の中で自立した生活をめざし頑張っていくとの事。



社会福祉法人は、高齢者、子ども、障害者などの生活を支える福祉サービスを提供しています。地域の人々が感じている不安や悩みを受け止め、新たな福祉サービスを作り出すことも社会福祉法人の役割のひとつです。私たちは、地域の皆様の声をもとに、安心して利用できる福祉の拠点を創造し地域と共に歩みます。



子どもの居場所づくり

ひとりで悩まないで子育てを支える

最近閉じこもりがち...



もっと「地域の大きな家」に

地域拠点創造

地域の人々と共に。ヨガや体操、子ども食堂、無料塾、足湯、みんなが楽しく語らう。集まれ、作ろう、地域の拠点。



多摩養育園福祉大使

令和元年新たな都市に、福祉大使を設置。第一次として各界で活躍の四氏を任命。芸術文化の高揚に。



介護を学ぼう

男の介護教室

地域の男性向けに介護教室を開催！
9月光明ビルラウンジにてプレオープン。



ちよこつと体操やバランスの良い食事について。また調理実習では、簡単にできる「バッククッキング」を体験。
11月より本格始動。是非ご参加ください。

●今後の予定

11/16・12/14・1/18

お問い合わせ・お申し込み
042-622-6777
櫛の里 加藤

多摩養育園の春夏

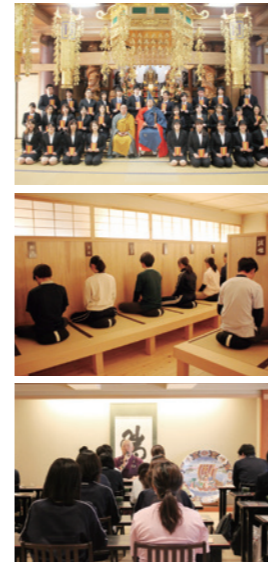
入園式・観桜会



花まつり・子ども坐禅



新入職員研修於雲龍寺 初めての坐禅や写経、精進料理を体験。



八王子まつり 8/2~4



そろいの浴衣で息もぴったり！

法人一斉防災訓練



創立記念日祝賀会

於京王プラザホテル

福祉関係者、後援会、ボランティア、職員等総勢290名が参加。新ユニホームお披露目、多摩養育園福祉大使任命。地域福祉の向上へ新入社員と共に新たな誓いを。



八王子是春祭り 4/20



被災地研修 9/5~6



震災から8年。宮城県沿岸地区を訪問。復興を続ける街の姿を胸に刻んで。

祝敬老の日



今後の行事予定(10月~3月)

- 11月 保育園運動会
- 10月 福祉まつり(10日)
- 10月 光明保育園親子スポーツ大会(20日)
- 12月 保育園遊戯会
- 12月 光友会クリスマス忘年会
- 1月 新年祝賀式 初詣
- 1月 保育園作品展
- 2月 法人一斉防災訓練(11日)
- 3月 保育園卒業式(25~28日)

平成天皇武蔵野陵へ御参拝

4/23



自衛消防訓練審査会 6月7月



- 八王子市内
- 1号消火栓男女混合隊 準優勝 光明第一・長房南保育園合同隊
 - 3位 橋の里・光明第三保育園合同隊
 - 2号消火栓女子隊 準優勝 光明第八保育園
- あきる野市管内 消火器の部
- 準優勝 光明第六保育園
- 府中市管内
- 2号消火栓女子隊
 - 3位 光明府中南保育園

八王子の名僧 卜山

この年を境にして卜山和尚の姿は、百八十度転換した。前の御姿は、正親町天皇より賜られた「仏国普照禅師」の権威を背負ったもの。後の御姿は、一一九歳の時に書かれた『遺誠』の署名「関武閑道人 悦随翁卜山」であった。



この卜山和尚、前の御姿は心源院止住から始まる三五年間、生死の境を生きたる戦国武将たちの良き指導者として坐禅道に専念したのでした。良い弟子に恵まれた時期でした。後の時期、一二〇歳・示寂までの三五年間。「徳川の平和」によってもたらされた人々の安堵感は、生き方において生死の境を生きたる戦国武将のような真剣さはなく、卜山和尚も信仰基盤の再構築を迫られました。一般には「放浪」の僧として広く受け止められていました。この後期三五年間は、和尚の優しさ、こだわりのなさが世間の人達に親しまれ、他方欲のない生き方は役立たずで、良寛さまに与えられた「散聖」という敬称が、正に相応しいものでした。自称「関東武蔵の閑な坊さん」がそれでした。

文 AM 生

感謝

期間：平成31年3月1日～令和元年8月31日

ご芳情
(株)アコス あさひ国際旅行(株) (株)イー・エム・ジィー
石井ひろ枝 石井一子(医) 向日愛清心会いずみくり
ニック 犬目町会 上木酒店 (有)魚国 江成由美子
(有)大政青果 岡村すみ子 荻島清久 海崎深雪 片倉
自治会 片倉台福祉ネットワーク 金子愛子 (株)神田
屋靴製作所 (株)木奇オートサービス (株)木下畜産 倉
富久美子 (有)ケアクリエイトしんあい (株)コイフ
小島芳子 (有)コムス企画サービス 小関伸吾 櫻
井青子 (有)さつきメデイカル 佐藤昭子 佐藤純代
佐藤洋子 (有)サポートスタッフほほえみ 穴戸雅子
(株)柴橋商会 (株)シマムラ 嶋中純子 (有)城定商店 鈴
木カネ子 鈴木幸子 鈴木良子 須田キヨ子 精華家
族会 セレモハイネス(株) (株)相武企業 高木郁子 高
橋茂子 滝島きみこ 田所房子 多摩養育園後援会
つくば観光交通(株) 東山流夢美会 (株)東京ボン・サン
テ 内藤国暁 中村悦子 中山菜月 ながよしこし
の会 榎原駐車場上森儀明 榎原町東部町会 西川(株)
西尾トシ子 日清医療食品(株) 橋本隆 (株)橋本工務店
橋本真澄 島山勝美 濱中キヨ子 早川澄得 福島キ
クエ 船木文夫 古幡正比古 古幡則子 (株)フレッ
シユやまき 本多電気 前島美津枝 松浦嘉恵子 マ
リユガ入東京(株) 三橋文夫 (有)三橋商店 宮下町会
茂手木斉 森定子 八木岡明美 八木岡由美子 安井
食品 山来弘子 山田町町会 山本一義 山野美容芸
術短期大学 (有)山川家具店 鎌水諏訪神社 鎌水町会
渡辺栄子 和田美恵子
以上

ボランティヤ
相場圭子 秋山義和 朝倉俊子 足利正尊 天野美知
子 綾音会 荒井英明 安齋琥太郎 安齋龍太郎 安
藤愛華 安藤貴久子 飯田緑子 飯原桐子 井口良雄
池上凜 石井律子 石川建一 石阪規容子 石井正文
伊勢恒二 市川和夫 市川隆子 市川弘美 伊東佳保
伊東幹司 伊藤久美子 伊藤えい子 井戸川敦 井上
純一 今村誠 今村泰彦 岩崎真弓 岩瀬睦子 岩間
京子 植松恵美子 植元鹿奈子 宇賀神徳之 うすず
みえび 宇田川悦子 内田茉莉乃 内林龍生 梅沢静
子 浦田陽介 エーデルワイス 江原幸 江原方 静
ほんの会 遠藤ほのか 遠藤春代 大神田久美子
大久保英子 大塚心み 大野香菜子 大橋綺果 大村
七穂 大石英俊 大谷征也 大木真佐子 岡田ハル子
岡本悦江 岡本秀俊 岡本恵子 緒方玲子 小川法子
小倉博 長田百々代 小佐野恵美子 小沢樹里 小

沢美樹 越智曜子 小野川菜 おはなしのたね 小原
英子 音読を楽しむ会 海洋遠太郎 加賀孝博 久瀬
翠里 片山瑛子 勝山洋子 加藤剛 加藤樹一 欠藤
美知子 加藤順子 門池彩音 金子千ツ 金藤芽生
金子陽子 金子芳子 花嶋結月 鎌田智衣 紙本論
神藤満佐子 亀岡さつき 川内瑠美 川上孝子 簡野
航 菊地すみ子 来住野幸子 北原梨暖 北島悦子
神藤満佐子 木下節子 貴原章子 木原正雄 喜らく
芸能座 工藤浩一 園定祥子 <に>さん 功力正芳
久保羊妃子 久保由里子 久保里香 熊谷博子 熊切
裕也 栗原君子 桑田厚子 剣持仁美 小池弘三 小
池めぐみ 国府田俊男 郷田公子 興水理沙 後町セ
ツ子 小林智恵子 小松崎万樹愛 小峰ミ
子 近藤真央 金野梓 齋藤章 齋藤佳子 榊英夫
坂本万里子 相模原タルク 佐々木富紀 佐竹治男
佐藤健市 佐藤節子 佐藤智恵子 佐藤八重子 佐藤
君枝 佐藤鷹志 佐藤博子 サロン暖炉 鳴原宣子
重田武良 篠崎比奈子 柴崎恵美子 島崎温恵 島津
要子 霜降正明 東海林シツ代 白石真奈 白井博和
白幡玲奈 シルクマジック 杉本直美 杉山翔 杉本
由美子 鈴木彩心 鈴木孝昭 須田キヨ子 関かほる
関口三次郎 関戸達三 関根萌 センター元気 創作
大学新世紀音楽団 創価大学文学部 創作手話タ
ン 倶楽部 添石遼平 園部スフ 高尾山とんとん昔話
り部の会 高倉自治会 高橋真弓 竹内朝咲 武田功
江 竹原勢都子 竹森さつ子 田代空 田下順子 田
陽博 多田美佐男 立川太三郎 館遥香 田中華 田中
慶隆 中田典子 田邊孝視 田中弘子 田原愛空
多摩にじの会 田村江津子 為永登美子 千田順子
千葉博子 千葉陽太 塚原良子 津橋祥隆 鶴田功
代イスパの 寺尾まどか 寺田知津子 土井俊彦 土
井俊玄 當山美雪 東京プロバスケットボールシニアタ
ン デイブズ 遠竹紅平 留原自治会 富田道子 豊田義
主 Now Future 中川泰行 仲川フミ子 豊田義
野章 中村結愛 中山晶子 なかよしこよしの会 永
作一校 長澤民子 永野瑠子 永柴孝章 なでしこ
納谷明美 榎原東部芸能部 榎原東部町会 コーラス部
榎原東部町会 シニアグループ ドルフィン部 榎原東部町会
囲碁・将棋部 榎原東部町会芸能部 南風亭一門会
西沢美咲 西野元史 二宮綾音 日本笛協会 奴賀秀
子 根本公夫 根本ヒロ子 野原道子 野元美佐江
野元義雄 ハートフルメイクボランティヤ・チャーム
橋本隆 島山勝美 都立八王子北高等学校茶道部 都
立八王子桑志高等学校和太鼓部 八王子おはなしの会
八王子マジックグループ 八王子ボランティヤアセン
ター 八王子北高校野点部 花谷栄治 (株)花智 馬場
波雲 濱田雄樹 濱野康子 林政子 速水昭 速水康
代 原山美佐子 原田和子 坂東優 平井三枝子 広

I.重点項目

- (1) 時代に即した経営戦略の立案と実践
(2) 中長期的な法人経営計画の策定
(3) 地域公益事業と地域の大きな家構想の拡充
(4) 多角的な人材戦略の構築と推進
(5) 組織の整備と施設経営の強化
(6) 会議時間の短縮化
(7) 超過勤務時間の極小化

II.法人本部な家構想の推進と地域貢献・公益事業

1.管理部

- (1) 法人運営・経営力の強化
(2) 本部事務及び施設事務体制の構築
(3) 時代に即した施設整備と改築計画の推進

(1)時代に即した施設整備と改築計画の推進

2.人事部

- (1) 人材確保に向けた広報戦略と魅力ある制度体制強化
(2) 理念に基づいた段階的な人材育成
(3) 労働環境の整備

III.施設部

- (1) 地域の大きな家構想の推進と地域貢献・公益事業の伸展
(2) 人材確保と人材育成の強化
(3) 人権擁護の推進
(4) 利用者支援の充実
(5) 安全管理・危機管理体制の充実
(6) 行政施策動向を見据えた事業展開

IV.保育部

- (1) 地域の大きな家構想の推進と地域貢献・公益事業の伸展
(2) 人材確保と人材育成の強化
(3) 人権擁護の推進
(4) 理念に基づいた保育の充実
(5) 安全管理・危機管理体制の充実
(6) 行政施策動向を見据えた事業展開

平成30年度 決算報告(概要)

平成30年度の決算につきまして以下の通りご報告いたします

- ・決算内訳は社会福祉事業(特別養護老人ホーム2拠点・養護老人ホーム2拠点・救護施設1拠点・障害者支援施設1拠点・診療所3拠点・保育所12拠点)、公益事業(介護予防事業1拠点・包括的支援事業1拠点)、収益事業(駐車場経営1拠点)の合計24拠点の合算。
・現状報告書及び計算書類等は社会福祉法第59条に基づき、財務諸表等電子開示システムにて公開。

貸借対照表 (平成31年3月31日現在) 単位:千円
資産の部 負債及び純資産の部
科目 総計 社会福祉事業 公益事業 収益事業 内部取引

資金収支計算書 (自平成30年4月1日 至平成31年3月31日) 単位:千円
科目 総計 社会福祉事業 公益事業 収益事業 内部取引

事業活動収支計算書 (自平成30年4月1日 至平成31年3月31日) 単位:千円
科目 総計 社会福祉事業 公益事業 収益事業 内部取引

編集後記
9月の敬老会では、ご利用者様や園児のご家族の他、近隣やボランティヤの方も多く参加して下さいました。
「こんなにかわいさを見たら涙が出てきたわ」「保育園に来るのが楽しみです」と、改めて私たちの施設が地域の方に見守られ、支えられているのだと感謝の気持ちでいっぱいになりました。
そして、このような繋がりが、いざという時の大きな力になるのだと、いつでも、誰でも、たくさんの方が集う大きな家を、地域の方と一緒につくっていきたくです。
広報紙編集委員会